JAPAN LANDSCAPE AWARD 2026

応募要項

2026年 11月

趣旨

一般社団法人日本ランドスケープアーキテクト連盟（JLAU）は、ランドスケープアーキテクトの専門性を高め、その社会的な役割を広く発信するとともに、国内外の多様な人々との対話と協働を通じて、より良い未来の風景を創出することを目指しています。地域や世代を越えた交流と学びの機会を広く社会に開き、ランドスケープの力によって社会や環境をより良くするためのプラットフォームを育んでいます。

現在、地球温暖化をはじめとする環境問題が深刻化し、自然環境の保全と再生、持続可能な社会の実現が求められています。こうした課題に向き合うためには、それぞれの地域の自然や風土に根差した文化を大切にし、新たな時代にふさわしい価値へとつなげていく視点が欠かせません。ランドスケープには、地域環境（自然・社会・人文）を総合的に読み解き、多世代・多文化の人々との対話を重ねながら、暮らしと文化を支える未来の風景を構想し、実現していく役割が期待されています。

日本ランドスケープ賞（Japan Landscape Award）は、これまで「JLAU AWARD 新人賞」として実施してきた賞の趣旨と内容を継承し、次世代のランドスケープを担う人材を発掘し、その成長と新たな挑戦を後押しすることを目的とします。本賞では、実践や作品の成果だけでなく、その背景にある考え方や姿勢、地域の自然や風土、文化へのまなざし、そして風景の「これから」を描く構想力と可能性を評価します。常識を問い直し、自己研鑽を重ねながら、自由な発想と意志をもって新たな価値の創造に挑む人を仲間に迎え、その活動を広く社会に発信し、支援することで、日本におけるランドスケープ文化の発展と醸成に寄与することを目指します。

一般社団法人日本ランドスケープアーキテクト連盟（JLAU）
JLAUアワード部会

応募資格

1） 応募受付締切時点（2024年12月末）で実務経験20年以下の者（※1）

2） 応募時点で本賞ならびに個人として特定の賞を受けたことのない者（※2）

3） 応募者により設計された過去5年間に竣工したランドスケープ作品を1点以上持ち、かつ、これから竣工するランドスケープ作品を1点以上持つ者（※3、※4）

4） 審査委員と特定の関係（協同設計者、または同一組織等に所属）を持たない者

※1　産休・育休、傷病等で実務から離れた期間を含む場合は、その期間を考慮しますので、応募資料に記載ください。

※2　特定の賞は、作品やグループ・会社の業績を対象としたものは、該当しないとしますが、可否については委員会にて審議し、応募者に通達します。

※3　組織事務所に所属し、主たる担当者として責任を持って関わった者も組織の了解を得たうえで応募可能とします。（所属先は公表可）

※4　所属事務所の了解を得た上で、設計業務主担当として個人名での応募ができれば、所属組織の作品でも応募可能とします。

審査手数料

10,000円（本会の個人会員）　15,000円（非会員）（※5）

応募資格確認後、資格確認通知メールに記載された振込先に、指定の期日までに審査手数料を納入してください。

※5　応募と同時に入会した場合は、会員価格になります。

応募スケジュール

2026年 11月 6 日（金）	応募受付開始
▼	
11月30日（月）	質疑応答締切（※6）
▼	
12月 4 日（金）	質疑回答
▼	
12月18日（金）	応募受付締切（※7）ポートフォリオ提出
▼	
12月下旬	第1次審査（非公開）
▼	
2027年　1 月中旬	第1次審査結果発表（HPにて告知）
▼	
3 月中旬	第2次審査（公開）、結果発表、表彰式

※6　質疑はメールで受け付けます。回答はHP上で回答します。

※7　応募資格確認後、登録番号と資格確認通知をメールをにてお送りします。

審査、結果発表

・第1次審査は、JLAUアワード部会により書類審査（非公開）にて行い、結果はJLAUのHPにて発表します。

・第2次審査は選考委員会により公開審査で行われ、終了後に表彰式を行います。後日記念講演会を設ける予定です。

各賞、副賞

・日本ランドスケープ大賞として1名選出します。その他の各賞は選考委員会の審議によります。

・日本ランドスケープ大賞受賞者には、賞状を贈呈します。副賞として、次年度のLandscape Week での記念講演会への登壇、各種メディアへの掲載など受賞者の活躍の支援を予定しています。

選考委員会

選考委員長	平賀 達也	JLAU会長／ランドスケープ・プラス
選考委員	忽那 裕樹	JLAU副会長／E-DESIGN
選考委員	秋田 典子	千葉大学教授
選考委員	星野 裕司	熊本大学教授
選考委員	藤村 龍至	東京藝術大学准教授／RFA

応募書類

応募登録書

・JLAUのHPよりWord／PDFデータ［2026touroku］をダウンロードし、必要事項をすべて記入してください。

・WEBからの応募登録も可能です。

● **応募登録書 ダウンロード：**
https://jlau.or.jp/download/award/grand-prix/2026touroku.pdf

● **WEB応募登録（googleフォーム）：**
https://forms.gle/WjmRwWaXvrJwoxM96

第1次審査書類

ポートフォリオ

以下に該当する内容をまとめたポートフォリオ1冊を提出していただきます。
①、②は必須とし、③は必須ではないですが、評価の参考とします。

［ポートフォリオの内容］

①【必須】 応募者のランドスケープに対する考え方を示したプレゼンテーション

・応募者により設計され、竣工した作品の考え方（1点以上）

・応募者の考えるランドスケープアーキテクトとして取り組むべき問題及びその考え方（複数の作品を事例に、考え方を提示しても問題ありません。）

②【必須】 応募者により設計され、今後竣工する作品の考え方。

※守秘義務に抵触しない範囲とし、取り組み、考え方等を記載してください。

③【任意】 応募者によって提出したコンペ作品

※守秘義務に抵触しないものとしてください。

［ポートフォリオの形式］

・A3判横づかいとし、レイアウトは自由とします。

・表現形式は自由としますが、図中の文字は日本語とします（多言語表記可）。記載内容の評価に加えて、プレゼンテーション力（表現や説明の適切性、わかりやすさ、新規性）についても、評価対象となります。

・枚数は、内容①と②の合計で10枚程度としてください。内容③も提出する場合は、適宜追加してください。枚数の超過は問題ありませんが、過大にならないように配慮してください。

・作成するデータ形式（手描き、切り貼りでも可）は自由としますが、提出はPDFデータとしてください。容量が大きい場合は、適切に分割してください。

・提出されたデータ、印刷原本は、返却いたしません。

第2次審査資料

・第1次審査通過者は第２次審査資料（プレゼンテーション用データ）を作成していただきます（応募資料提出時は不要です。）

・詳細は、第1次審査の結果発表後に連絡します。

・公開プレゼンテーションは、スライド20枚程度、一人10分程度を予定しています。データ形式は、パワーポイント及びキーノートを想定しています。

提出方法

［応募登録書］

・JLAUのHPよりフォーマットをダウンロードし、必要事項を全て記入のうえ、下記JLAUアワード部会までメールでお送りください。

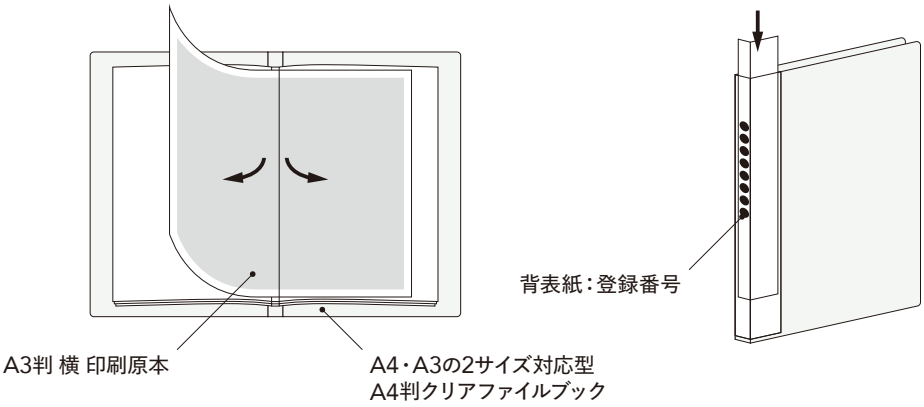
・WEBから応募登録した場合、書類の提出は不要です。

［第1次審査書類］

・ポートフォリオデータは、JLAUアワード部会までメールでお送りください。

・メールへの添付データが10Mを超える場合については、大容量転送サイトを利用してください。

・印刷原本は、A4・A3の２サイズ対応型のA4判クリアファイルブック（例：キングジム　サイドインクリアーファイルカラーベース　A4タテ［品番：137C］）に納め、背表紙に登録番号を明記してください。



・送付いただいたポートフォリオ印刷原本については返却いたしません。

［第2次審査書類］

・プレゼンテーション用データの提出方法は、ポートフォリオデータの提出方法と同様です。

● PDFデータ送付先アドレス：award@jlau.or.jp

● 印刷原本送付先住所：〒150-0041
東京都渋谷区神南1-20-11 造園会館6階
「JLAUアワード部会」宛

提出書類一覧			提出形式	提出期限
応募	応募登録書	・JLAUのHPよりフォーマットのデータをダウンロードし、必要事項を全て記入 ・WEBからの応募登録も可能	メールにて送付 またはWEB登録 （googleフォーム）	2026年 11月6日（金） 〜12月18日（金）
第1次審査	ポートフォリオ	①応募者により設計され、竣工した作品の考え方、応募者の考えるランドスケープアーキテクトとして取り組むべき問題及びその考え方 ②応募者により設計され、今後竣工する作品の考え方 ③応募者によって提出したコンペ作品（枚数適宜） ・A3判横づかい、レイアウト自由	PDFに書き出し ▼ メールにて送付 ▼ 印刷原本をファイルに納めて郵送	2026年 12月1日（火） 〜12月18日（金） 必着
第2次審査	公開プレゼンテーション用データ	・第1次審査通過者のみ ・詳細は、第1次審査の結果発表後に連絡 ・スライド20枚程度を予定	パワーポイント及びキーノートを想定	2027年 3月中旬

造園CPD単位について

Japan Landscape Award の応募者及び受賞者には、以下の造園CPD単位が認められます。

参考：https://www.jila-zouen.org/wp-content/uploads/2023/04/fdec5a106d903eb0ee65f4b92853570a.pdf

［受賞に関する単位取得］

・教育形態（520）「造園CPD協議会構成団体・学術団体・公的団体が主催するコンクールや表彰制度での「受賞・表彰」（代表者）」として、受賞作品ごとに以下の造園CPD単位が認められます。

受賞：20単位

・単位取得の日付は、第2次審査日となります。

・受賞者は応募に関する単位と受賞に関する単位との両方の取得が可能です。

［応募に関する単位取得］

・教育形態（260）「造園CPD協議会構成団体が主催する「コンクール等への出展・応募」（代表者）」として、応募者に以下の造園CPD単位が認められます。

応募1件につき：10単位

・単位取得の日付は、応募締め切り日となります。

お問い合わせ：JLAUアワード部会　award＠jlau.or.jp